

今夏の早明浦ダムの状況

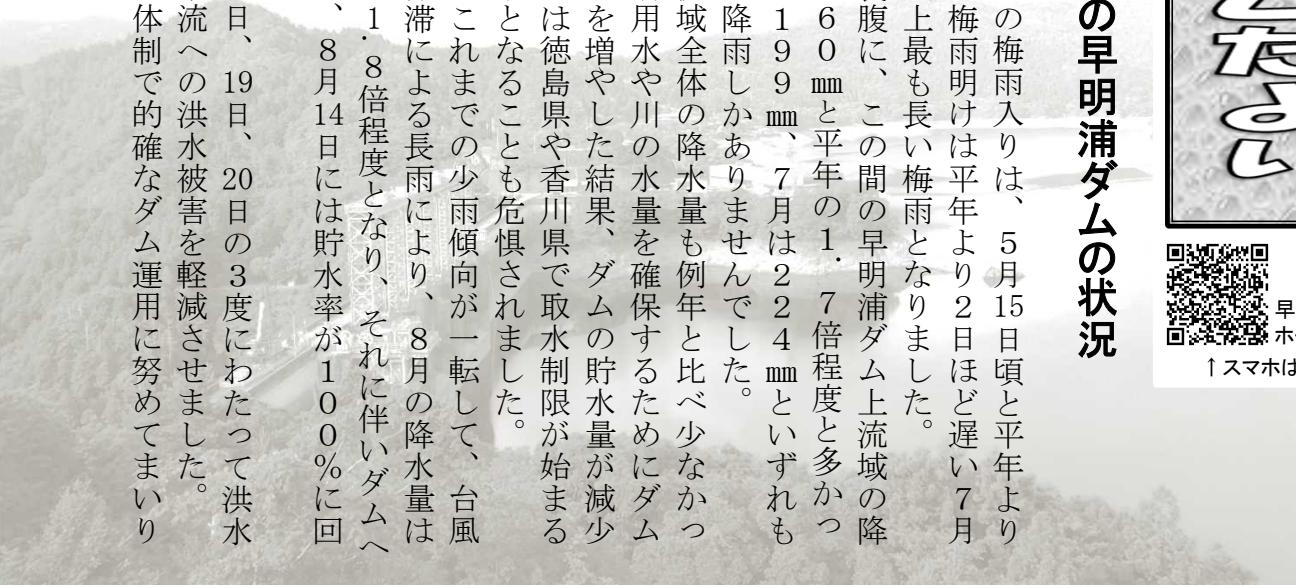


今年の四国地方の梅雨入りは、5月15日頃と平年より3週間ほど早く、梅雨明けは平年より2日ほど遅い7月19日頃と、統計史上最も長い梅雨となりました。長い梅雨とは裏腹に、この間の早明浦ダム上流域の降水量は、5月は460mmと平年の1.7倍程度と多かつたものの、6月は199mm、7月は224mmといずれも平年の半分程度の降雨しかありませんでした。

また、吉野川流域全体の降水量も例年と比べ少なかったことから、生活用水や川の水量を確保するためにダムから補給する水量を増やした結果、ダムの貯水量が減少傾向となり、一時は徳島県や香川県で取水制限が始まるなど、深刻な渇水となることも危惧されました。

8月に入ると、これまでの少雨傾向が一転して、台風第9号や前線の停滞による長雨により、8月の降水量は874mmと平年の1.8倍程度となり、それに伴いダムへの流入量も増加し、8月14日には貯水率が100%に回復しました。

さらに、8月9日、19日、20日の3度にわたって洪水調節を実施し、下流への洪水被害を軽減させました。引き続き万全な体制での確なダム運用に努めてまいります。



令和3年8月前線における早明浦ダムの洪水調節効果が【池田総合管理所HP】(記者発表)に掲載されています。是非ご覧ください。 → <https://www.ikesou.jp>

環境学習会

地元の小学生(本山、吉野、大川小学校)を対象に「環境学習会」を開催しました。

簡易水質検査や稚アユの放流を体験し、吉野川の自然や生き物について理解を深めるとともに、水の大切さや川の環境を守り、育てることの大切さを学びました。



【アユの放流】

慰霊碑清掃

8月12日、ダム建設工事にて殉職された方々を偲び、慰霊碑の清掃を行い、ご冥福をお祈りしました。



【清掃作業】



★★★最近の出来事★★★

オンライン見学会

7月29日、香川県立図書館と早明浦ダムをインターネット回線で中継して、「早明浦ダムオンライン見学会」を開催しました。当日は約50名の方に参加いただき、ダムの役割や仕組み、ダムの内部の様子や日頃行っている仕事について説明しました。

また、ダムの地元土佐町からは、さめうら湖周辺で展開されるカヌーやSUPなどのアクティビティ活動などについてご紹介いただきました。



【オンライン見学会の様子】

地震防災訓練

9月1日「防災の日」に、大規模地震を想定した地震防災訓練を実施しました。各施設の点検、放流設備の手動操作、被害状況の報告や職員の安否確認などの訓練を行い、地震後の対応が迅速かつ的確にできるよう備えています。



【訓練の様子】



【設備の点検】

☆☆ 再生事業からのお知らせ ☆☆

早明浦ダム再生事業では、今後実施する本格的な工事に向けて、その準備工事として次の工事を今年の下半期から順次進めていきます。

■工事用道路整備工事

土佐町側からダムに向かう町道（中島ダムサイド線）は、本格的な工事の際には、工事用道路として使用しません。

工事用道路として使用するために、ダンプトラックなどの工事用車両が安全に通行できるように、道路の拡幅や側溝などの排水施設の整備工事を実施します。

■建設発生土受入地整備工事

放流設備の増設などの本格的な工事の際に発生する土砂をダム右岸の沢に盛土を行い処理します。その準備として、来年1月頃から予定地の整備工事を行います。
この工事は、予定地内の立木の伐採、盛土を抑える壁（擁壁）の設置、盛土内に排水設備の設置などを予定しています。



これらの工事に伴い、ダム周辺道路の通行規制を下图のとおり予定しております。

通行規制の期間や範囲などの詳細が決まり次第改めてホームページなどでお知らせします。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。



【準備工事に伴う交通規制予定図】

